

市議会だより

第131号

ライトアップされた大原のしだれ桜

もくじ

- 第1回定例会で審議した議案とその結果など … P 2～P 4
- 市政に反映、皆さんの声（代表質問） … P 5～P 7
- 一般質問の取り下げについて … P 8～P 10
- 各委員会の議案等の審査結果 … P 10・P 11
- 市議会のコロナウイルス感染症対策、編集後記 … P 12



令和2年第1回(3月)定例会 2/26~3/25 29日間

本定例会では、条例制定や一部改正及び令和元年度の各会計の補正予算、また、令和2年度一般会計予算や特別会計予算などの審議を行い、次のとおり決定しました。

■本定例会で審議された議案とその結果

議案番号	件名	議決結果
議案第1号	日田市立学校いじめ問題調査委員会条例の制定について	原案可決(全会一致)
議案第2号	日田市いじめ問題再調査委員会条例の制定について	//
議案第3号	日田市監査委員条例の一部改正について	//
議案第4号	日田市交流・コミュニティセンターの設置及び管理に関する条例の一部改正について	//
議案第5号	日田市議会の議員その他非常勤の職員の公務災害補償等に関する条例の一部改正について	//
議案第6号	日田市特別職の職員で非常勤の者の報酬及び費用弁償に関する条例の一部改正について	//
議案第7号	日田市分担金徴収条例の一部改正について	//
議案第8号	日田市手数料条例の一部改正について	//
議案第9号	日田市放課後児童健全育成事業の設備及び運営に関する基準を定める条例の一部改正について	//
議案第10号	日田市道の駅の設置及び管理に関する条例の一部改正について	//
議案第11号	日田市農産物加工施設の設置及び管理に関する条例の一部改正について	//
議案第12号	日田市営住宅の設置及び管理に関する条例等の一部改正について	原案可決(多数)
議案第13号	情報通信技術の活用による行政手続等に係る関係者の利便性の向上並びに行政運営の簡素化及び効率化を図るための行政手続等における情報通信の技術の利用に関する法律等の一部を改正する法律の施行に伴う関係条例の整理について	原案可決(全会一致)
議案第14号	財産の譲渡について(日田市道の駅関係)	//
議案第15号	財産の譲渡について(日田市農産物加工施設関係)	//
議案第16号	日田市交流・コミュニティセンターの指定管理者の指定について	//
議案第17号	市道路線の廃止について	//
議案第18号	市道路線の認定について	//
議案第19号	令和元年度日田市一般会計補正予算(第7号)	//
議案第20号	令和元年度日田市国民健康保険特別会計補正予算(第3号)	//
議案第21号	令和元年度日田市介護保険特別会計補正予算(第2号)	//
議案第22号	令和元年度日田市簡易水道事業特別会計補正予算(第1号)	//
議案第23号	令和元年度日田市給水施設事業特別会計補正予算(第1号)	//
議案第24号	令和元年度日田市特定環境保全公共下水道事業特別会計補正予算(第1号)	//
議案第25号	令和元年度日田市農業集落排水事業特別会計補正予算(第1号)	//
議案第26号	令和元年度日田市情報センター事業特別会計補正予算(第2号)	//
議案第27号	令和元年度日田市水道事業会計補正予算(第2号)	//
議案第28号	令和元年度日田市下水道事業会計補正予算(第1号)	//
議案第29号	令和2年度日田市一般会計予算	原案可決(多数)
議案第30号	令和2年度日田市国民健康保険特別会計予算	原案可決(全会一致)
議案第31号	令和2年度日田市後期高齢者医療特別会計予算	原案可決(多数)
議案第32号	令和2年度日田市介護保険特別会計予算	原案可決(全会一致)
議案第33号	令和2年度日田市診療所事業特別会計予算	//



議案番号	件名	議決結果
議案第34号	令和2年度日田市給水施設事業特別会計予算	原案可決(全会一致)
議案第35号	令和2年度日田市住宅新築資金等貸付事業特別会計予算	//
議案第36号	令和2年度日田市情報センター事業特別会計予算	//
議案第37号	令和2年度日田市水道事業会計予算	//
議案第38号	令和2年度日田市下水道事業会計予算	//
議案第39号	日田市特別職の職員の給与等に関する条例の一部改正について	//
議案第40号	日田市特別職員退職手当支給条例の一部改正について	//
議案第41号	令和2年度日田市一般会計補正予算(第1号)	//
請願第1号	県民投票の結果を尊重し、名護市辺野古への新基地建設凍結と地方自治の尊重、国民的議論の推進を求める意見書の提出に関する請願	不採択
議員提出議案第1号	日田市議会議員の議員報酬並びに費用弁償及び期末手当に関する条例等の一部改正について	原案可決(多数)
議員提出議案第2号	議会閉会中の各委員会における所管事務調査に関する件について	原案可決(全会一致)

令和2年第1回定例会 賛否の状況(全会一致以外)

議案番号	議決結果	※ 賛否		会派名、議員名及び賛否の別																				
		賛成	反対	市政クラブ						新世ひた				市民クラブ				日本共産党		公明党				
				安達明成	坂本盛男	財津幹雄	岩見泉哉	梅原竜也	佐藤功	原田裕文	宮崎陽治	高倉貴子	飯田茂男	石橋邦彦	居川太誠	三苦哲朗	中野千壽	溝口千壽	井上正一郎	梶原信幸	中島章二	大谷敏彰	日隈知重	坂本茂
議案第12号	可決	19	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
議案第29号	可決	19	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
議案第31号	可決	19	2	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●	○	○
請願第1号	不採択	7	14	●	●	●	●	●	●	●	○	●	●	●	○	○	○	○	○	○	○	○	●	●
議員提出議案第1号	可決	16	5	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○	○

※賛否は原案に対するものとし、「○」は賛成、「●」は反対(不賛成)を表します。
議長(石橋邦彦)は、可否同数のとき又は特別多数議決のとき以外は表決に加わりません。

賛否の主な討論の内容

■議案第12号、議案第31号

(反対討論)

公営住宅の目的は住宅に困窮する低所得者への住宅提供であり、保証人を確保できずに入居できない事態が生じないようにする必要がある。条例は保証人を2人から1人にしているが、国の通知は保証人の規定を廃止すべきとしている。保証人を緊急時の連絡先とする点は、申請時に本人の了解を得て届出すればよいとされる。家賃の滞納では、行政が納付指導や戸別訪問で適正な対応を行い、多額の滞納状況とならないようにすべきであることから、公営住宅の入居に際し連帯保証人等を不要とする条例改正を求める。

国は後期高齢者医療保険料の軽減特例を令和元年度から3年間かけて見直す。世帯所得33万円以下では、均等割軽減が令和元年度8.5割軽減から令和2年度7.75割軽減と縮小している。また世帯所得33万円以下で年金収入80万円以下では、令和元年度8割軽減から令和2年度7割軽減に縮小する。後期高齢者の半分にあたる約5,600人へ影響があり、毎年、年金が減らされる中でさらなる負担増となる。



■議案第29号

(反対討論)

戸籍住民基本台帳費の住民基本台帳関連システム改修委託料、個人番号カード交付事務費交付金、戸籍総合システム改修委託料は、行政手続でマイナンバーカードを国民が使わざるを得ない状況を作り出す経費で、国民の監視、個人情報の漏えいなど、様々な問題をはらんでいる。ほとんどの住民のマイナンバーカード保有を目指しており、健康保険証としての使用や戸籍情報システムと連携する準備を進めている。カードを無理やり普及しており、国民が必要としないマイナンバーカードを押し付けることはやめるべきである。

人権同和对策費の部落解放同盟大分県連合会日田市連絡協議会補助金は、補助金の適正化に関するガイドラインに沿った予算計上とは認められない。会員が読む解放新聞購読料を負担しており他に例がなく、他団体への負担金は迂回助成を可能とする規定で、拡大解釈を認めるものである。迂回助成を認めず、適正かどうかを判断して市が別に補助する仕組みにガイドラインを見直す必要がある。

■請願第1号

(賛成討論)

2019年2月の埋立ての賛否を問う県民投票の結果は、7割を超える投票者が反対し、沖縄県民の民意が示された。また、名護市辺野古沖海底の軟弱地盤は、最悪の場合、護岸が崩壊する恐れがあるとの専門家の指摘もある。沖縄県外の全国30市町村議会が、反対する意見書の可決や趣旨採択をしており、米軍基地問題は日本全体の問題である。

1967年9月に「沖縄の祖国復帰に関する要請決議」を議決した日田市議会が率先してこの請願を採択する必要がある。

(反対討論)

政府は県民投票の結果を真摯に受け止め、負担軽減に全力で取り組むとの立場を維持しつつ、辺野古移設問題は東アジアの安全保障上、在日米軍の抑止力の低下となり、普天間飛行場の海兵隊ヘリ部隊の国外・県外への移転は、海兵隊の機動性、即応性などの特性を損なう懸念があるとしている。

新基地建設が、普天間飛行場の継続的な使用を回避するための唯一の解決策であるとする政府の見解、立場を理解し、沖縄県民の負担軽減に努める取組を注視し、対処する必要がある。

(賛成討論)

沖縄県議会が県民投票の結果を受けて、辺野古沿岸部の工事の中止と新基地建設断念、普天間飛行場の運用停止と閉鎖・撤去を求めていることは、地方自治体として当たり前のことである。

沖縄県議会が求めていることに反対する会派は、地方自治の何たるかを理解していない。本請願が求めている米軍基地問題を沖縄に固定化させず、県外・国外への移設を念頭に置いた国民的議論を国会で進めることが必要である。日田市議会として、米軍基地問題を我がこととして考える必要がある。

■議員提出議案第1号

(反対討論)

日田市特別職報酬等審議会から答申があり、様々な検討を行った。地方議員の状況には報酬の他にも、議員のなり手不足や定数の問題、年金や健康保険の問題など多くの検討課題がある。市民が抱える課題が多様化し、議員は日常的に市民に接し要望を聞くほか、閉会中も協議や調査等を行い、非常勤という言葉は当てはまらない。国は地方議会議員の在り方に関する研究会を設置している。

今後、全議員による改革案の議論が必要であり、早急な削減に反対する。



市政に反映 皆さんの声



令和2年第1回定例会では、3月9日に5会派の代表質問が行われました。それぞれの質問の中から、その要旨をお知らせします。また、一般質問も予定していましたが、新型コロナウイルス感染症拡大防止の対策として取り下げしました。(関連記事はP8より)

【代表質問】

地域の強い思いをくみ取り、
一日も早い日田彦山線の
復旧を!!



市政クラブ
安達 明成 議員

質問 地元説明会の議論を踏ま

えたうえで、JR九州からの復旧案に対する考え方及び3月末に開かれる予定の復旧会議の対応方針を伺う。

市長 JR九州が鉄道で復旧することが本筋であるが、住民の一日でも早い復旧をとの思いを受け、地域振興や利便性を考えたBRT案が提示されれば、復旧会議でBRT案について議論をしていく。

質問 新清掃センター建設候補地の応募状況及び今後の予定を伺う。

部長 現在、2自治会から正式な応募があつている。今後の予定は、建設予定地の立地状況や用地取得など不確定な要素もあるが、7、8年後の稼働を目指す

したい。

質問 森林環境譲与税を活用した今後の取組について伺う。

部長 日田市森林整備推進連絡協議会などの意見を伺いながら、譲与税の活用を含め事業の推進を図り、適切な執行管理に努める。

質問 この他、令和2年度市政執行の方針と予算案について質問した。



3月1日、夜明・大鶴地区の住民説明会

意見募集

ひた市議会だよりをご愛読いただき、ありがとうございます。議会だよりをご覧になったご意見・ご感想をお聞かせください。いただきましたご意見等は、皆様からの貴重な声として、参考にさせていただきます。

○FAX 22-8249

○メール gikai@city.hita.oita.jp





【代表質問】

人口減少社会への対応は



新世ひた 三苦 誠 議員

質問 人口減少に歯止めがかからないが、人口減少が自治体や地域社会に与える影響を改めて聞く。

市長 生産年齢人口の減少による税収の減少、地域の経済活動の停滞に加え、人手不足が深刻になる。また、高齢者が増え、医療・介護サービスの需要もさらに高まり、担い手不足が進む。

の人口は、人口ビジョンと比較して3300人少なく、人口減少がさらに進んでいる。

質問 今後、人口減少の抑制に向けてどう取り組むのか伺う。

部長 総合的な子育て支援、定住促進対策、ビジネスサポート事業等若い世代の人口減少の抑制に重点的に取り組むことで、出生数の増加や生産年齢人口の維持・確保に努める。

質問 第1期日田市まち・ひと・しごと創生総合戦略の検証結果について伺う。

部長 合計特殊出生率、お達者年齢延伸等一部目標値を達成している項目もあるが、雇用創出数、社会減の抑制等は未達成となっている。総合戦略は、人口減少の抑制を目的にしたものであるが、令和元年10月の日田市



若者主催による地域の夏祭り

【代表質問】

放課後児童クラブの運営主体の強化にむけて検討を!!



市民クラブ 井上正一郎 議員

質問 市が委託している17の放課後児童クラブへの支援体制について伺う。

部長 クラブ代表者会議での意見交換や、県や市主催の研修会での支援員の資質向上の取組、会計事務研修会の開催等、円滑なクラブ運営のための支援を行っている。

て、県は運営のあり方の検討会を設置したが、その方向性について伺う。

部長 昨年10月に県にて担当者会議が開催され、クラブの抱えるさまざまな問題の調査研究、運営体制の強化を図るための施策の検討がなされ、運営主体強化報告書が提出される予定である。

質問 各クラブの役員は、子ども見守りのほか、新年度の役員体制作り、各種会計事務処理を行っている。要望や課題、相談の内容について伺う。

部長 支援員確保の困難さや、会計事務が煩雑等の意見があるため、研修会など技能習得の機会を設けることや、支援員の処遇改善制度の周知を行っている。

質問 クラブの運営方法について





【代表質問】

地域経済と市民を守る
抜本的な対策を



日本共産党
大谷 敏彰 議員

質問 消費税率の引上げや、新型コロナウイルス感染症拡大の影響がある中で、地域経済の実態をどう把握しているか。市内中小、小規模事業者を守る緊急対策が必要である。また利用しやすい融資制度、返済の繰延べ、市税などの減免拡大、支払猶予、相談しやすい窓口が必要ではないか。対策を伺う。

市長 特にサービス業、製造業は前年と比較すると大きく悪化している。国や県の新型コロナウイルス感染症関連の施策の周知・普及に努める。

質問 無利子、保証料補助の特別融資制度を実施したらどうか。

市長 国・県の制度は無利子ではあるが借換えができないと聞いている。課題もあるので迅速

に状況を把握して、何らかの対策を立てる。

質問 市や保健所における新型コロナウイルス感染症対策の取組状況を伺う。

部長 市はマスクを高齢者施設、こども園、放課後児童クラブなど233事業所に4万枚を配布。妊婦や医師会に3万枚を配布。また、県内ではPCR検査を県衛生環境研究センターで行っており、1日に28件の検査が可能である。(3月9日時点)



【代表質問】

総合戦略第1期の課題は
何か



公明党
坂本 茂 議員

質問 日田市まち・ひと・しごと創生総合戦略第1期における課題と全体の評価を伺う。

市長 若い世代の転出超過や出産適齢期の女性人口の減少などで人口減少や高齢化の推進に歯止めがかかっていない。

質問 SDGsについて市としての認識を伺う。

市長 人口減少や気候変動など大きな変化の時代を迎えた市政に必要な重要な考え方である。行政内部での職員研修や市民向けの講演会などを実施して周知と啓発を行っていく。

質問 地方創生推進交付金について市としての考え方を伺う。

部長 重要な財源であり、総合戦略を見直す中で交付金の活用については進めていきたい。



今後の市政運営は

質問 令和2年度の事業で雇用労働実態調査が行われるが、現時点における課題は何か。

部長 事業所では人材の確保であり、従業員においては、サービス残業が多いことと、子どもが病気の際には休めないなど、労働環境の悪化が課題である。

質問 この他、新型コロナウイルススや終活について質問した。



本定例会の一般質問は新型コロナウイルス感染症対策を考慮し、取り下げました

本定例会では、当初、3月4日(水)、5日(木)、9日(月)で代表一般質問を行う予定でしたが、市を挙げて新型コロナウイルス感染症対策に取り組む中、執行部の動きにも配慮し、代表質問のみを行いました。

ここでは、各議員が予定(通告)していた質問内容をお知らせします。
また、質問内容で緊急を要するものは、執行部へ文書で回答を求めました。



市政クラブ
原田 裕文 議員

1 企業誘致の推進について
。オーダーメイド方式からレディメイド方式への変更による

新たな工業用地の造成

。大分県土地開発公社による工業団地造成の県への働き掛け
。石井工業団地の現状と今後の展望

。市長のトップセールスによる企業誘致活動の現状と課題



新世ひた
中野 哲朗 議員

1 新しい公共推進事業について

。住民自治組織の設置要件
。住民自治活動等推進交付金の交付要件

。上津江地区での組織設立に向けた協議状況

2 地域資源リサイクルシステムについて



市政クラブ
高倉 貴子 議員

1 企業誘致の推進について
。オーダーメイド方式からレディメイド方式への変更による

1 日田市自治基本条例に基づいた市民参画の現状について

。市政に関する計画を進める際の市民参画の現状

2 地域おこし協力隊・集落支援員への行政サポートについて

。地域おこし協力隊と集落支援員への行政サポートの現状

3 日田市立淡窓図書館の新たな役割や機能の充実について



市民クラブ
中島 章二 議員

1 小中学校における働き方改革について

。教職員の時間外勤務の現状と把握方法
。教職員の業務量の改善状況

。公立の義務教育諸学校等の教職員の給与等に関する特別措置法の改正に伴う対応

2 日田市多目的交流館の運営について



新世ひた
飯田 茂男 議員

1 日田市中小企業振興計画の改訂について

。日田市中小企業振興策に関する提言書

。「人材の育成・確保と事業環境の整備」の変更の主旨

。中小企業の経営基盤の安定強化の内容

2 新しい日田の森林・林業・木材産業振興ビジョンの改訂について



新世ひた
居川 太城 議員

1 ふるさと納税について

。ふるさと納税の件数と金額、これまでの推移と今後の展望

2 ロタウイルスワクチン接種と不妊治療費助成制度について



市議会だより

- 3 学校教育について
 - 。GIGAスクール構想に対するの施策 ほか



市政クラブ
岩見 泉哉 議員

- 1 農業委員会について
 - 。農業委員の改選時における選考方法

- 。農業委員と農地利用最適化推進員の役割
- 2 小中学校でのいじめやセクハラ、暴力について
- 3 日田市総合保健福祉センターの運営について



市政クラブ
財津 幹雄 議員

- 1 ひた下駄の振興策について
 - 。下駄製造業者数の推移と販路
 - 。下駄製造業者への支援策

- 2 小中学校の危険ブロック塀の状況について
- 3 市内の外国人児童生徒の教育について



公明党
松野 勝美 議員

- 1 日田市新清掃センターについて

- 。清掃センター建設候補地の状況
- 。候補地住民の理解と今後の進め方
- 2 子ども・子育て支援について
- 3 森林環境譲与税の活用について



市民クラブ
溝口 千壽 議員

- 1 林業施策について
 - 。違法伐採の状況

- 。林道改良 ほか
- 2 新型コロナウイルス感染対策について
- 3 民生委員活動の支援について



市政クラブ
佐藤 功 議員

- 1 子ども・子育て応援プランについて

- 。放課後児童クラブの運営基準
- 。子ども支援センターの機能、運営組織
- 2 日田市自殺対策計画について
- 3 空き家対策について



市民クラブ
梶原 信幸 議員

- 1 不通となっているJR日田彦山線の線路敷地内の管理について
 - 。JRに対する市の対応 ほか

ホームページのご案内

<http://www.city.hita.oita.jp/shigikai/index.html>

日田市議会では、ホームページを開設しています。このホームページでは、市議会の結果などを掲載するほか、過去の会議録も検索できます。

また、市立淡窓図書館、各振興センター、振興局、地区公民館には、会議録を備えています。

3月定例会の会議録は、6月中旬から閲覧することができます。





2 地域防災力の充実・強化について

。消防団員が減少する中での消防団の在り方と団員の確保ほか

3 RPA導入について



市政クラブ
坂本 盛男 議員

1 新型コロナウイルスについて

。新型コロナウイルスの流行状況とその対策
。市民への周知と国、県の動向
。日田市医師会との連携
ほか
2 東京2020オリンピック聖火リレーについて



日本共産党
日隈 知重 議員

1 働く場における男女平等の

推進について

。雇用・労働関係法令の周知・啓発による差別的な処遇の改善状況

。市役所における取組

2 誰もが安心して働ける労働環境の整備について

3 ジェンダー平等をすすめる中学校の制服見直しについて



市政クラブ
梅原 竜也 議員

1 医師及び看護師の確保について

。今後の取組

2 大動物を扱う獣医師の確保について

3 災害時の食料備蓄について

4 防災ラジオについて



報告
各委員会の
議案等の審査結果

● 総務環境委員会 ●

新型コロナウイルス感染症拡大への対策を含めた令和2年度予算編成

今年度予算は、新型コロナウイルス感染症の拡大に伴う経済対策や予防対策を含めて、総額を379億4459万2千円とするもので、その内、日田市復興・復興推進計画に係る事業として、9億7567万4千円を計上するものです。

歳入では地方消費税交付金が昨年の税率引き上げに伴い、前年度比で18・7%増を見込み、地方交付税は、優遇措置の終了と、地方財政計画での総額が2.5%増額されたことを合わせて119億円を見込んでいます。

今後も厳しい財政状況が予測され、新型コロナウイルス感染症の拡大も懸念されることから、

市内経済への影響等を的確に把握し、歳入状況も慎重に見極めながら、適切な財政運営に努めるよう要望しました。

歳出では、新しい公共推進事業について、今後の組織設立に際しては、事業の必要性を地域住民が十分に認識・共有し、地域自治能力の向上に資する取組を進め、費用対効果を意識した事業を行うよう要望しました。

乗合タクシー運行事業については、廃止されたバス路線の代替交通手段として、7路線が新設されることから、地域の要望への柔軟な対応と利便性の向上により、多くの市民が利用できる運行となるよう要望しました。





●教育福祉委員会●

令和2年度一般会計予算
他6議案について全議案
を可決

●総合的な子ども支援拠点創設
事業

本事業は、子育てに関する悩
みや児童虐待など、様々な課題
の解消と子育て環境を充実する
ため、総合的な子育て支援拠点
の創設へ向けた検討を行うもの
です。

審査では、既存事業との兼ね
合いや事業内容、直営か民営か
の運営方法、場所の選定など未
定な部分が多く、今後の進捗に
ついては適宜、報告を行うよう
付言しました。

●放課後児童健全育成事業

本事業は、放課後の子どもの
安全で健やかな居場所づくりを
進めるために、小学校の余裕教
室等を利用して支援員を配置し
て開設する放課後児童クラブ運
営委員会に対し、運営費の一部

を補助するものです。

審査では、支援員等の人材確
保について、市と各運営委員会
の協力体制を拡充することや運
営主体の見直しの検討行うなど、
クラブ運営に係る保護者の負担
軽減を図るよう要望しました。

●中学校フッ化物洗口推進事業

本事業は、平成28年度より小
学校で行われている虫歯予防に
有効なフッ化物洗口を、中学校
でも推進していくものです。

事業実施に当たっては、効果
を確認できる指標を設定するな
ど、効果検証ができる取組を行
うよう要望しました。



●産業建設委員会●

森林環境譲与税を活用し
積極的な森林・林業事業
の推進を!!

●森林環境譲与税充当14事業
(1億5385万9千円)

国は、森林環境譲与税につい
て、近年の災害の激甚化を踏ま
え、森林の災害防止・国土保全
機能を早急に強化する観点から
森林整備を一層推進するため、
令和2年度の譲与額を当初の予
定から倍増すると決定しました。

本市においては、令和元年度
譲与額の約2倍に当たる1億7
629万3千円が譲与される見
込みです。

これを受け、令和2年度当初
予算は、森林整備の中核となる
林業労働者の育成等を行う団体
や、新たに林業分野への就労を
目指す方を支援する事業、林道
の維持改善を実施するために、
路面等の状況について市内の林
道を1路線ごとに巡視する事業

などに充当します。

このうち、森林機能強化対策
事業(新規514万8千円)は、
地域の防災拠点や重要インフラ
施設、周辺森林のうち、整備が
不十分なため防災機能に支障を
きたす恐れのある森林の整備に
ついて、地域が自ら行う整備に
対して支援を行うものです。

事業実施に当たっては、施設
周辺の整備が市民の安心安全に
つながることから、制度活用につ
いて積極的に地域へ働きかけ
るよう要望しました。





日田市議会の新型コロナウイルス感染症対策

今号は、新型コロナウイルス感染症感染拡大防止対策の最中であることから取材を自粛し、「表紙のみなさん」の記事を休載しました。

このほか日田市議会では、感染拡大防止として、様々な対策を実施してきましたので、その内容をお知らせします。

一般質問の取り下げ

紙面でも掲載しましたが、各議員が予定していた一般質問を取り下げ、代表質問（各会派の代表による質問）のみを実施しました。当初、3日間の予定であった質問時間を1日間とすることで、執行部の拘束時間や、議場（議員や執行部）に感染者がいた場合の濃厚接触リスクを減らすことが目的です。

マスク着用、手指消毒、咳エチケット等の徹底

発熱など風邪の諸症状がある場合等は、議員、執行部問わず

会議を欠席することとし、

議場では

発言時以外、マスクの着用を徹底しました。

また、

議場に入る前にも

手指消毒を行い感染防止に努めました。

傍聴に来ていただいた市民の

皆さまへも、議場に入る場合の

マスク着用、手指消毒をお願いしました。

皆さまのご協力もあり、令和

2年第1回定例会を閉会しました。

新型コロナウイルス感染症拡大による影響が1日も早く収束し、

平穏な生活が取り戻せるよう、今後も引き続き、感染拡大防止対策へのご理解、ご協力をお願いします。



新型コロナウイルス感染症対策の状況

◎市議会だよりのお尋ねは、市議会事務局(☎028214)へ。市議会だよりは、環境に優しい「植物油インク」を使用しています。

公職選挙法(寄附行為)に関するQ&A

虚礼廃止にご理解とご協力を!

- Q 自治会や老人会等の各種団体の総会に案内を受けた議員が、ご祝儀やお酒を持参して出席することができますか。
- A ご祝儀やお酒は寄附に当たりますので、罰則をもって禁止されています。
- Q 地区のお祭等に際し、議員がお酒、ご祝儀を出すことができますか。
- A 寄附に当たりますので、罰則をもって禁止されています。

この他、議員が、地区運動会などで寸志・ご祝儀やお酒を出すこと、親族以外へ贈るお中元・お歳暮・病氣見舞い・入学祝いなど、従来から慣行として行われていることであっても、寄附に当たりますので禁止されています。また、議員に対し、市民がこれらを求めることも違反となります。

第2回(6月)定例会の予定

※日程は変更になる場合があります。

6月 8日(月)	}	本会議(議案説明)
15日(月)		本会議(一般質問)
~	}	本会議(議案質疑)
17日(水)		
19日(金)	}	委員会(議案審査)
22日(月)		
~		
24日(水)	}	本会議(討論・採決)
26日(金)		

編集後記

3月定例会は、折からの新型コロナウイルス感染症の流行に伴う執行部の緊急対応に配慮し、議会運営委員会で一般質問を代表質問に限定する措置を決定しました。このため、既に質問通告を済ませた15名の議員が通告を取下げざる事態となりました。

各議員は、質問に向けた課題整理を終えた段階での今回の措置に戸惑いながらも、「各部署の緊急対応を最優先する」との方針に同意しました。

なお、取下げた質問については、内容を文書で執行部に提出し閉会日までに文書回答を得ましたが、議事録には残せず、本誌掲載も項目のみと致しました。この度の対応に皆様のご理解を賜りますよう、よろしくお願い申し上げます。

(議会報編集委員会委員 飯田茂男)

